

# お元気ですか

№ (令和3年2月号通算 156号) 恵庭市黄金中央町内会 高齢者部通信

## 令和3年度 高齢者部事業計画のお知らせ

令和3年2月

去る1月31日に行われました、「令和3年度黄金中央町内会総会」において、高齢者部の今年度の事業並びに予算(案)が承認されました。

今年度の事業対象者は190名となっておりますが、皆様の日々のご様子やご要望等を的確に把握しながら各事業に取り組んでいきたいと思っております。昨年度に引き続き皆様のご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

しかしながら、今年度はコロナ禍終息のめどが立っていないことから例年行ってきた「お食事会」「お花見会」「茶話会」と言った皆さんが一堂に会し楽しんでいた事業は、コロナウイルス感染の危険があることから「廃止」としました。

従いまして現時点では、「9月 敬老祝賀事業」「12月 クリスマスプレゼント事業」のみ計画通り実施していく予定としております。また、廃止した事業に代わるものとして「ふれあいサロン」を計画しておりますが、今年度の事業についてケアサポーターが皆様のご要望等をお聞きしたところ、「各種の集会は時期尚早であり、状況を見ながら実施の判断をすべき」というご意見が多数を占めました

このことから、今後のコロナウイルス感染状況を見極めつつ「ふれあいサロン」実施の判断をしていくこととし、実施に際しての詳細は機関紙「お元気ですか」にてお知らせすることにいたします。

### 令和3年度 事業 予定 表

|    | 事業名       | 実施時期      | 内容              |
|----|-----------|-----------|-----------------|
| 1  | お食事会      | } 廃止      |                 |
| 2  | お花見会      |           |                 |
| 3  | 茶話会       |           |                 |
| 4  | ふれあいサロン   | 適宜        | 新設              |
| 5  | 敬老祝賀事業    | 9月18日     | 祝意金品            |
| 6  | 高齢者部通信    | 毎月        | 「お元気ですか」発行      |
| 7  | 声かけ訪問     | お元気ですか配布時 | ケア・サポーターによる安否確認 |
| 8  | ふれあい事業    | 12月       | クリスマスプレゼント      |
| 9  | 研修会・講習会参加 | 随時        | 高齢者対策に関する研修会    |
| 10 | 部会・会議     | 随時        | 事業推進のための会議      |
|    | その他       | 随時        | 各部との連携・協力       |

\*高齢者部構成メンバー

部長：清水 為一

副部長：市村 清美







(敬称略)

【ケアサポーター】

|                 |                  |                   |                     |
|-----------------|------------------|-------------------|---------------------|
| Aブロック<br>(1~2区) | ★ 信太千代子<br>小川 則子 | Dブロック<br>(10~16区) | ★ 戸花小夜子<br>長屋玲子(兼務) |
| Bブロック<br>(3~5区) | ★ 林 祐子<br>—————  | Eブロック<br>(17~20区) | ★ 杉本徳子<br>長屋玲子      |
| Cブロック<br>(6~9区) | ★ 谷口志津子<br>後藤 美江 |                   | 小川原すま子<br>新山和子      |

§ マスクの効用 > §

理科学研究所他による)

| マスク種類別 飛沫量シュミレーション結果  |   |  |   |   |
|---|---|--|---|---|
| 対処方法  | マスクなし   | マスクあり  |   |   |
| マスクの種類  |  | 不織布<br> | 布マスク<br> | ウレタン<br> |
|    | 吐き出し飛沫量   |  |   |   |
|   | 100%  | 20%  | 18-34%  | 50% <sup>*2</sup>   |
|  | 吸い込み飛沫量   |  |   |   |
|   | 100%  | 30%  | 55-65% <sup>*2</sup>  | 60-70% <sup>*2</sup>  |

新型コロナウイルス対策でマスクは日常生活に欠かせなくなりりましたが、マスクの種類によって飛沫量に差があることが明らかになりました。コロナ禍の当初は、マスクの着用は「吐き出す飛沫による感染拡大を防ぐため」とされていましたが、研究の結果「飛沫を吸い込む量を減らせる」効果もあることが分かってきました。マスクの種類には左の表にあるよう

に主なものとして「不織布マスク」「布マスク」「ウレタンマスク」があり、それぞれその効果を示しています。

「マスク無し」は論外ですが、「吐き出し・吸い込み両飛沫量」共に「不織布マスク」の効果が大きいことが分かります。次いで「布マスク」「ウレタンマスク」と続きます。

最近、専門家は「マスクを二重にすることで更に効果が高まる」という見解を出しています。つまり、「不織布マスク」の上に「布マスク」或いは「ウレタンマスク」を重ねることで感染防止効果を高めることが出来るというものです。また、マスクの色は「白色」が定番でしたが、手製の「布マスク」などは個人で様々なデザインを工夫しているようです。

最近「不織布マスク」にもカラフルなデザインのもものが登場していて、例えば歌舞伎のイラストや和風の草花などをアレンジしたマスクが市販されており、その日の気分やシーンに合わせ選べるため人気が出ているようです。

コロナ禍の終息が見通せない中、せめて気持ちだけでも明るく持ちたいという願望から登場した「カラーマスク」にチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか。(文責：清水)

